

### Ⅲ 中央アジア・コーカサス地域

#### 1. 中央アジア・コーカサス地域に対する政府開発援助（ODA）の考え方

##### (1) 意義

中央アジアは、ロシア、中国といった大国に囲まれ、中東、アフガニスタン、パキスタン等周辺の不安定な地域情勢の影響を受けやすい。特に、9.11事件以降、同地域をめぐっては、米軍の駐留やロシア、中国の動きなどの大きな変化が見られるが、中央アジア地域の平和と安定は、我が国をはじめユーラシア大陸全体、ひいては国際社会の安定と繁栄にとって引き続き極めて重要である。また、中央アジア地域からの石油・天然ガスの安定供給は、国際エネルギー市場の安定に寄与するものであり、中国、インド等のアジアのエネルギー需要増大が見込まれる中、それに見合う供給源の多様化を図る上でも同地域からのエネルギーの安定供給は重要である。コーカサス地域も、エネルギー資源の産地であると共にその資源を欧州に輸送するルートとしての重要性を増している。

##### (2) 基本方針

このような状況の下、我が国は、中央アジア・コーカサス地域の地政学的な重要性、エネルギー安全保障面での重要性などを考慮し、同地域において普遍的価値（人権、民主主義、市場経済、法の支配）を共有できる体制を築いていくことが、同地域の長期的安定及び持続的発展にとって重要と認識している。この観点から、法の支配確立のための法制度整備、市場経済化のための人材育成、保健医療など社会セクターの再構築支援、経済発展のためのインフラ整備支援などを中心とした援助を行っている。

また我が国は、共通の課題を抱える中央アジアでは地域内協力促進が重要との観点から、2004年8月、川口外相（当時）が中央アジア4か国を歴訪し、我が国の提唱により「中央アジア+日本」対話の枠組みを立ち上げ、「二国間関係の増進・緊密化」、「中央アジア全体との対話の推進」を二本柱とする新たな対中央アジア政策を発表した。さらに、「中央アジア+日本」対話第2回外相会合が2006年6月に東京で麻生外相（当時）を議長として開催され、地域内協力をはじめとする協力の5つの柱を定める「行動計画」が採択された。同行動計画においては、主要な協力の柱である地域内協力の具体的分野として、テロ・麻薬対策、対人地雷除去、貧困削減、保健医療、環境保護、防災、エネルギー・水、貿易・投資、輸送を特定し、地域内協力を促進する種々の案件にODAを活用しつつ取り組んでいくことで一致した。

また、同年8月、小泉総理（当時）は、我が国の現職総理として初めて中央アジアのカザフスタン及びウズベキスタンを訪れ、同地域に対する我が国の積極的な関与の姿勢を改めて内外に示した。

中央アジア・コーカサス地域の各国とも独立後16年を経過した現在、政治・経済両面における多様化が進行しており、特に経済面ではエネルギー資源の有無により各国間の経済格差が増大する傾向にある。これを勘案し、各国固有の状況に配慮したきめ細かな支援が必要となっている。

表-1 主要経済指標等

国名	人口	GNI総額	一人あたりGNI	経済成長率	貿易額			対外債務残高	債務返済比率(DSR)	財政収支/GDP比	債務/GNI比	債務残高/輸出比	援助受取総額
	2006年 (百万人)	2006年 (百万ドル)	2006年 (ドル)	2006年 (%)	輸出	輸入	貿易収支	2006年 (百万ドル)	2006年 (%)	2006年 (%)	2006年 (%)	2006年 (%)	2006年 (百万ドル)
					2006年 (百万ドル)	2006年 (百万ドル)	2006年 (百万ドル)						
ウズベキスタン	26.5	17,164.29	610	7.3	-	-	-	3,892.13	5.4	-	26.0	66.6	148.61
カザフスタン	15.3	71,686.06	3,870	10.7	41,569.68	32,839.94	8,729.74	74,147.88	20.3	1.61	132.2	222.1	171.59
キルギス	5.2	2,783.66	500	2.7	1,185.22	2,253.20	-1,067.97	2,381.76	3.5	-0.58	51.8	92.1	311.20
タジキスタン	6.6	2,717.58	390	7.0	1,646.01	2,349.09	-703.07	1,153.62	5.0	-	35.7	42.3	239.80
トルクメニスタン	4.9	9,870.48	-	-	-	-	-	880.90	2.6	-	10.8	14.9	26.15
アゼルバイジャン	8.5	17,170.74	1,840	34.5	13,954.50	8,132.59	5,821.92	1,899.52	1.4	-	11.9	15.4	205.66
アルメニア	3.0	6,485.69	1,920	13.3	1,510.19	2,536.43	-1,026.25	2,072.85	2.6	-0.30	29.2	77.8	213.32
グルジア	4.4	7,486.10	1,580	9.4	2,567.45	4,412.90	-1,845.45	1,963.96	3.6	1.56	22.5	56.5	360.57

出典) World Development Indicators/The World Bank (2007)

注) 貿易額は、輸出入いずれもFOB価格。

## 中央アジア・コーカサス地域

表-2 我が国との関係

国名	貿易額			我が国による 直接投資	進出日本 企業数	在留する 日本人数	日本在留人数
	対日輸出	対日輸入	対日収支				
	2007年 (百万円)	2007年 (百万円)	2007年 (百万円)	2007年 (百万ドル)	2007年 11月現在	2007年 11月1日現在 (人)	2007年 12月31日現在 (人)
ウズベキスタン	18,881.76	7,604.78	11,276.98	-	-	144	620
カザフスタン	47,205.69	25,392.13	21,813.57	-	5	122	168
キルギス	41.09	3,924.23	-3,883.14	-	-	106	156
タジキスタン	32.51	389.57	-357.06	-	-	26	21
トルクメニスタン	8.63	10,784.20	-10,775.57	-	-	9	14
アゼルバイジャン	21,826.22	11,367.04	10,459.18	-	-	36	47
アルメニア	581.38	425.23	156.15	-	-	6	32
ゲルジア	603.22	13,253.15	-12,649.93	-	1	8	48

出典) 貿易統計/財務省、貿易・投資・国際収支統計/JETRO、海外進出企業総覧/東洋経済新報社(2007年)、海外在留邦人数調査統計/外務省(2007年)、在留外国人統計/法務省(2007年)

## 2. 中央アジア・コーカサス地域に対する2007年度ODA実績

我が国は、2007年に支出純額ベースでODA総額5,778.15百万ドルの約3.9%に相当する228.17百万ドルを中央アジア・コーカサス地域に供与した。

- (1) 円借款については、これまで運輸・通信インフラ、エネルギー(空港改修、発電所改修、鉄道輸送近代化、通信網拡充、道路網整備等)を中心とした協力を行ってきたが、2007年度の実績はない。
- (2) 無償資金協力については、2007年度は、保健医療、運輸分野(道路の整備)の一般プロジェクト無償資金協力のほか、人材育成支援無償資金協力、草の根・人間の安全保障無償資金協力、草の根文化無償資金協力を含む文化無償資金協力、日本NGO支援無償資金協力を実施している。
- (3) 技術協力については、この地域の諸国が国家計画経済体制から市場経済体制への移行期にある国であり、ソフト面での協力が重要であると考えられることから、2007年度は研修員を8か国から約598以上受け入れた。このほか、現地での日本人材開発センター(日本センター)をはじめ、法制度整備支援、環境、保健医療、資源エネルギー、情報通信分野等の技術協力プロジェクト、農業、保健医療、地域開発、防災、物流、環境等の開発調査を含めた様々な協力を実施している。

表-3 中央アジア・コーカサス地域に対する我が国二国間ODA実績

(支出純額ベース、単位:百万ドル)

暦年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	累計
ODA 贈与	無償資金協力 (1.1)	45.70 (2.0)	44.97 (2.1)	44.75 (2.3)	73.65 (4.3)	42.27 (2.5)	20.21 (0.5)	46.67 (0.7)	25.52 (0.5)	26.20 (0.8)	490.78
	(うち国際機関 を通じた贈与)	-	-	-	-	-	-	-	(0.1)	0.08	0.16
	技術協力 (1.0)	30.99 (1.0)	32.69 (0.9)	34.59 (1.2)	31.90 (1.2)	36.05 (1.3)	49.65 (1.8)	34.87 (1.3)	32.29 (1.2)	33.81 (1.3)	418.81
	贈与計 (1.1)	76.69 (1.4)	77.66 (1.4)	79.34 (1.7)	105.55 (2.4)	78.32 (1.8)	69.86 (1.0)	81.54 (0.9)	57.81 (0.8)	60.01 (1.0)	909.59
政府貸付等	189.63 (5.2)	162.63 (3.3)	195.72 (4.8)	161.32 (5.9)	182.98 (7.9)	267.23 (14.1)	221.04 -	91.02 (7.5)	34.90 -	168.15 -	1,863.81
政府開発援助計 (ODA計)	241.74 (2.8)	239.32 (2.3)	273.38 (2.8)	240.66 (3.2)	288.54 (4.3)	345.55 (5.5)	290.91 (4.9)	172.57 (1.7)	92.73 (1.3)	228.17 (3.9)	2,773.46

出典) OECD/DAC

- 注) 1. ( )内は各形態別の全世界合計(東欧・卒業国を除く)に占める中央アジア・コーカサス地域の割合(%)  
 2. 従来、国際機関を通じた贈与は「国際機関向け拠出・出資等」として本データブックの集計対象外としてきたが、2006年より拠出時に供与先の国が明確であるものについては、各被援助国への援助として「無償資金協力」へ計上することに改めた。  
 3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

## 中央アジア・コーカサス地域

図-1 中央アジア・コーカサス地域及び全世界に対する我が国二国間ODAの形態別構成 (2007年、支出純額、単位：百万ドル)

		政府貸付等	無償資金協力 技術協力	
中央アジア・コーカサス地域に対する 我が国二国間ODA (計 228.17)		73.7% 168.15	(内、国際機関を 通じた贈与) 0.08 11.5% 26.20	14.8% 33.81
	全世界に対する 我が国二国間ODA (計 5,778.15)	-3.5% -204.67	59.1% 3,413.91	44.5% 2,568.91

表-4 中央アジア・コーカサス地域に対する我が国国別二国間ODA実績

(暦年、支出純額、単位：百万ドル)

国 名	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年
ウズベキスタン	103.01	81.63	82.20	30.92	40.16	63.22	99.75	54.44	18.61	56.32
カザフスタン	95.21	67.46	83.33	43.93	30.13	136.27	130.76	66.17	24.87	43.31
キルギス	25.17	62.51	47.79	23.15	8.12	31.23	26.69	20.95	17.22	15.68
タジキスタン	0.41	1.55	2.06	4.61	26.96	4.77	6.58	9.93	8.04	9.43
トルクメニスタン	4.36	1.69	1.07	16.42	11.37	6.80	2.22	0.13	0.62	-0.54
アゼルバイジャン	3.47	10.83	36.39	100.97	141.84	79.82	9.64	8.25	4.06	11.36
アルメニア	5.52	3.44	9.14	5.18	11.36	7.02	4.68	5.37	7.68	85.23
グルジア	4.59	10.21	11.40	15.48	18.60	16.42	10.59	7.33	11.63	7.01
合 計	241.74	239.32	273.38	240.66	288.54	345.55	290.91	172.57	92.73	228.17

出典) OECD/DAC

表-5 中央アジア・コーカサス地域に対する我が国二国間ODAの形態別・国別・年度別実績

(1) 円借款

(単位：億円)

国 名	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	累 計
ウズベキスタン	-	163.59	-	-	-	975.52
カザフスタン	-	-	-	-	-	887.88
キルギス	-	-	-	-	-	256.65
トルクメニスタン	-	-	-	-	-	45.05
中央アジア合計	-	163.59	-	-	-	2,165.10
アゼルバイジャン	-	-	292.80	-	-	683.11
アルメニア	-	159.18	-	-	-	213.17
グルジア	-	-	-	-	-	53.32
コーカサス合計	-	159.18	292.80	-	-	949.60
合 計	-	322.77	292.80	-	-	3,114.70

## 中央アジア・コーカサス地域

### (2) 無償資金協力

(単位：億円)

国名	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	累計
ウズベキスタン	15.52	13.38	4.86	10.49	8.67	188.79
カザフスタン	5.45	0.82	0.90	0.61	0.50	59.48
キルギス	4.42	9.12	0.54	6.35	6.72	112.15
タジキスタン	5.35	7.01	5.11	8.49	10.49	86.34
トルクメニスタン	—	0.20	—	—	—	6.20
中央アジア合計	30.74	30.55	11.42	25.93	26.38	452.96
アゼルバイジャン	8.55	2.94	0.79	10.34	3.57	71.83
アルメニア	2.20	2.71	1.36	0.09	2.12	53.86
グルジア	4.25	6.05	8.54	0.68	0.87	72.74
コーカサス合計	15.00	11.70	10.68	11.10	6.56	198.43
合計	45.75	42.25	22.10	37.04	32.94	651.40

### (3) 技術協力

(単位：億円)

国名	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	累計
ウズベキスタン	14.54 (12.28)	11.22 (9.42)	9.78 (8.42)	8.98 (7.71)	9.34	100.12
カザフスタン	10.29 (9.30)	6.24 (5.02)	4.72 (4.01)	6.60 (5.51)	8.34	110.04
キルギス	10.29 (9.55)	12.83 (11.95)	9.88 (9.03)	8.10 (7.58)	7.05	86.23
タジキスタン	2.88 (2.71)	2.88 (2.74)	3.56 (3.26)	4.98 (4.83)	6.27	29.27
トルクメニスタン	0.14 (0.10)	0.14 (0.10)	0.41 (0.35)	0.07 (0.04)	0.46	4.81
中央アジア合計	38.14 (33.94)	33.31 (29.23)	28.37 (25.07)	28.74 (25.68)	31.46	330.47
アゼルバイジャン	1.66 (1.38)	1.32 (1.07)	1.56 (1.23)	1.70 (1.48)	1.13	26.64
アルメニア	2.61 (2.38)	2.94 (2.77)	3.81 (3.63)	1.59 (1.54)	2.00	20.17
グルジア	0.84 (0.63)	1.23 (1.04)	2.86 (2.67)	1.54 (1.42)	1.72	15.94
中央アジアの複数国向け	—	—	0.00 (0.00)	0.33 (0.04)	0.71	0.74
コーカサス合計	5.11 (4.39)	5.49 (4.88)	8.23 (7.53)	4.83 (4.43)	4.85	62.76
合計	43.25 (38.33)	38.80 (34.11)	36.57 (32.60)	33.89 (30.15)	37.02	393.98

- 注) 1. 「年度」の区分は、円借款及び無償資金協力は原則として交換公文ベース、技術協力は予算年度による。  
 2. 「金額」は、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力はJICA経費実績及び各府省庁・各都道府県等の技術協力経費実績ベースによる。草の根・人間の安全保障無償資金協力和日本NGO連携無償資金協力、草の根文化無償資金協力に関しては贈与契約に基づく。  
 3. 円借款の累計は債務繰延・債務免除を除く。  
 4. 2003～2006年度の技術協力においては、日本全体の技術協力事業の実績であり、2002～2005年度の( )内はJICAが実施している技術協力事業の実績。なお、2006年度の日本全体の実績については集計中であるため、JICA実績のみを示し、累計についてはJICAが実施している技術協力事業の実績の累計となっている。  
 5. 四捨五入の関係上、合計値が一致しないことがある。また、実績が少額のものについては値が0.00となっている。

表-6 中央アジア・コーカサス地域に対する我が国無償資金協力の分野別実績

#### (1) 全体内訳

(単位：億円)

年度	一般	テロ対策	防災・災害復興	コミュニティ開発	水産	緊急	文化	食糧援助(KR)	貧困農民支援(2KR)	総計
2005年	19.19 (1.4)				— —	— —	1.81 (9.5)	— —	1.10 (2.2)	22.10 (1.2)
2006年	36.29 (3.0)	— —	— —	0.75 (3.6)	— —	— —	— —	— —	— —	37.04 (2.1)
2007年	30.56 (2.7)	— —	— —	— —	— —	— —	0.68 (3.4)	— —	1.70 (3.0)	32.94 (2.0)

- 注) 1. 「一般」には、「一般プロジェクト無償資金協力」、「ノン・プロジェクト無償資金協力」、「草の根・人間の安全保障無償資金協力」、「NGO支援無償資金協力」及び「人材育成支援無償資金協力」が含まれる。  
 2. ( ) は、金額の全世界合計に占めるシェア (%)  
 3. 「貧困農民支援 (2KR)」は、2005年度に「食糧増産援助 (2KR)」を改称したもの。  
 4. 2006年度より新たに「テロ対策支援無償資金協力」、「防災・災害復興支援無償資金協力」、「コミュニティ開発支援無償資金協力」が加わった。  
 5. 文化には「一般文化無償」と「草の根文化無償」が含まれる。

中央アジア・コーカサス地域

(2) 一般プロジェクト無償資金協力内訳

(単位：億円)

年度	医療・保健	教育・人づくり	農 林 業	環 境	通信・運輸	水	エネルギー	地 雷	そ の 他	計
2007年	5.89 (4.4)	-	-	-	12.76 (6.0)	0.49 (0.4)	-	-	-	19.14 (2.9)

注) ( ) は、金額の全世界合計に占めるシェア (%)

表-7 中央アジア・コーカサス地域に対する我が国技術協力の年度別・形態別実績

年度	経費総額 (億円)	研修員受入 (人)	専門家派遣 (人)	調査団派遣 (人)	協力隊派遣 (人)	その他ボランティア (人)
2003年	43.25 [38.33] (2.4) [(3.1)]	932 [523] (2.5) [(3.2)]	138 [109] (3.4) [(3.7)]	362 [355] (4.9) [(5.1)]	[33] [(2.5)]	[11] [(2.1)]
2004年	38.80 [34.11] (2.2) [(2.8)]	935 [585] (2.2) [(2.9)]	162 [133] (2.9) [(3.1)]	244 [241] (3.5) [(3.6)]	[26] [(1.8)]	[4] [(0.9)]
2005年	36.57 [32.60] (1.6) [(2.8)]	783 [497] (1.5) [(2.0)]	132 [107] (2.7) [(3.1)]	228 [220] (3.3) [(3.3)]	[20] [(1.1)]	[9] [(1.4)]
2006年	33.89 [30.15] (1.5) [(2.0)]	633 [476] (1.3) [(1.6)]	274 [145] (3.3) [(3.2)]	234 [217] (3.3) [(3.8)]	[18] [(1.2)]	[7] [(1.8)]
2007年	37.02 (2.5)	598 (2.8)	86 (1.7)	286 (4.7)	32 (2.2)	9 (2.2)

注) 1. 年度の区分は、予算年度による。

2. ( ) 内は、全世界に占める中央アジア・コーカサス地域のシェア (%)

3. 2003~2006年度については、日本全体の技術協力事業の実績。2003~2006年度の [ ] 内はJICAが実施している技術協力事業の実績。  
なお、2007年度の日本全体の実績については集計中であるため、JICA実績のみを示している。

表-8 中央アジア・コーカサス地域に対するDAC主要援助国の二国間ODAの推移

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

国 名	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年
日 本	288.54 (4.3)	345.55 (5.5)	290.91 (4.9)	172.57 (1.7)	92.73 (1.3)
米 国	597.10 (5.6)	408.25 (2.8)	424.55 (2.6)	361.46 (1.4)	468.66 (2.2)
英 国	16.49 (0.5)	18.15 (0.5)	20.97 (0.4)	25.61 (0.3)	31.72 (0.4)
フ ラ ン ス	13.62 (0.4)	12.14 (0.2)	18.20 (0.3)	68.80 (1.0)	37.28 (0.5)
ド イ ツ	107.43 (3.2)	115.01 (2.8)	134.14 (3.5)	176.22 (2.4)	157.51 (2.2)
イ タ リ ア	4.73 (0.5)	4.59 (0.4)	2.32 (0.3)	3.74 (0.2)	0.29 (0.0)
カ ナ ダ	5.83 (0.4)	9.50 (0.7)	12.57 (0.6)	15.12 (0.5)	10.79 (0.4)
オーストラリア	0.15 (0.0)	0.02 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)
スウェーデン	6.91 (0.5)	7.74 (0.4)	14.08 (0.7)	15.76 (0.7)	30.92 (1.1)
全DAC諸国計	1,159.90 (2.8)	1,054.94 (2.1)	1,056.38 (1.9)	972.82 (1.2)	951.72 (1.2)

注) ( ) 内は、各DAC諸国の二国間ODAの総計（東欧及び卒業国向け援助を除く）に占める中央アジア・コーカサス地域のシェア (%)

表-9 中央アジア・コーカサス地域諸国に対するDAC主要援助国の国別二国間のODA実績 (2006年)

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

	日 本	米 国	英 国	フランス	ドイツ	イタリア	カナダ	オーストラリア	スウェーデン	DAC合計
アゼルバイジャン	4.06	56.54	-	10.67	12.01	0.05	0.08	-	0.58	95.24
アルメニア	7.68	64.88	8.39	14.11	16.65	0.07	0.13	-	2.32	135.04
ウズベキスタン	18.61	49.15	0.13	2.68	15.78	-	0.03	-	1.35	92.47
カザフスタン	24.87	51.50	0.17	2.96	11.30	0.03	0.07	-	0.86	96.01
キルギス	17.22	50.32	11.19	1.06	17.88	0.01	0.12	-	4.98	123.55
ゲルジア	11.63	103.24	4.88	4.44	46.43	0.11	0.81	-	9.40	210.42
タジキスタン	8.04	43.61	6.96	0.55	8.70	0.02	0.35	-	8.86	91.83
トルクメニスタン	0.62	3.11	-	0.80	0.75	-	0.02	-	-	5.37
中央アジア・コーカサスの 複数国向け	-	46.31	-	0.01	28.01	-	9.18	-	2.57	101.79
合 計	92.73	468.66	31.72	37.28	157.51	0.29	10.79	-	30.92	951.72

(注)複数国向け実績とは、複数国への調査団の派遣やセミナー等、複数国にまたがる援助。

## 中央アジア・コーカサス地域

表-10 中央アジア・コーカサス地域に対するDAC諸国のODA実績

ODA NET

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	うち日本	合計
2004年	米国 424.55	日本 290.91	ドイツ 134.14	スイス 51.58	オランダ 28.53	290.91	1,056.38
2005年	米国 361.46	ドイツ 176.22	日本 172.57	フランス 68.80	スイス 40.59	172.57	972.82
2006年	米国 468.66	ドイツ 157.51	日本 92.73	スイス 51.77	フランス 37.28	92.73	951.72

政府貸付

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	うち日本	合計
2004年	日本 221.04	ドイツ 35.10	スペイン 5.55	ベルギー 4.97	フランス 0.15	221.04	262.17
2005年	日本 91.02	ドイツ 44.30	スペイン 0.97	スイス -0.53	米国 -2.71	91.02	133.05
2006年	ドイツ 56.30	日本 34.90	フランス 8.64	スイス 0.73	スペイン 0.43	34.90	97.32

無償資金協力

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	うち日本	合計
2004年	米国 94.68	スイス 47.89	ドイツ 32.50	オランダ 25.83	日本 20.21	20.21	283.85
2005年	フランス 54.79	ドイツ 54.56	日本 46.67	スイス 37.40	米国 35.42	46.67	320.76
2006年	米国 68.83	スイス 48.74	スウェーデン 26.02	日本 25.52	ドイツ 19.12	25.52	255.32

技術協力

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	うち日本	合計
2004年	米国 333.32	ドイツ 66.55	日本 49.65	英国 15.95	フランス 12.99	49.65	510.35
2005年	米国 328.75	ドイツ 77.38	日本 34.87	ノルウェー 22.46	英国 17.70	34.87	519.03
2006年	米国 403.51	ドイツ 82.11	日本 32.29	フランス 25.28	ノルウェー 21.27	32.29	599.09

表-11 中央アジア・コーカサス地域に対する国際機関のODA実績

ODA NET

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2004年	IDA 274.88	CEC 133.31	ADB 77.44	EBRD 17.24	UNDP 14.50	63.14	580.51
2005年	IDA 215.56	CEC 156.82	ADB 56.27	GFATM 22.67	UNDP 17.22	41.68	510.22
2006年	IDA 269.26	CEC 213.32	ADB 78.91	GFATM 28.38	UNDP 19.86	9.88	619.61

政府貸付

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2004年	IDA 273.18	ADB 77.44	IFAD 11.02	IMF -26.88	-	31.41	366.17
2005年	IDA 200.46	ADB 56.27	IFAD 6.46	IMF -35.14	-	10.73	238.78
2006年	IDA 235.27	ADB 78.90	IFAD 10.28	IMF -62.82	-	10.37	272.00

無償資金協力

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2004年	CEC 95.93	EBRD 17.24	UNDP 14.50	UNHCR 12.09	GFATM 9.07	17.98	166.81
2005年	CEC 129.03	GFATM 22.67	UNDP 17.22	IDA 15.10	EBRD 12.37	33.41	229.80
2006年	CEC 190.77	IDA 33.99	GFATM 28.38	UNDP 19.86	UNICEF 11.66	25.49	310.15

技術協力

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
2004年	CEC 37.38	UNTA 5.42	UNFPA 4.73	-	-	-	47.53
2005年	CEC 27.79	UNTA 8.51	UNFPA 5.34	-	-	-	41.64
2006年	CEC 22.55	UNTA 8.74	UNFPA 6.15	-	-	-	37.44

出典) OECD/DAC

注) 順位は主要な国際機関についてのものを示している。

図-2 中央アジア・コーカサス地域

